

評価基準書

別紙2

区分	評価項目	評価の視点	評価得点 (最低水準点)
(1) 業務実施体制	執行体制	技術者の役割分担が明瞭で、業務従事者間及び市との連絡調整が速やかに行える信頼性の高い体制となっているか。 業務に必要な知識や経験、資格を備えた技術者が配置され、本業務に適正に従事できるか。	30 〈12〉
	業務実績	同種・類似業務で十分な実績を有しているか。	
	スケジュール	具体的で無理のない計画が示されているか。	
(2) 業務実施方針	業務理解度	本業務を実施するにあたって、目的、条件、内容等を理解しているか。	20 〈8〉
	実施方針の妥当性	本業務に対する考え方や認識が適切であり、それを踏まえた実施方針が妥当であるか。	
(3) 提案内容	DX ボックスの提供	DX ボックスを提供するパートナー企業として、必要なコンテンツに加え本市に有益なコンテンツのが提案されているか。	20 〈8〉
	研修業務	kintone の全庁での利活用に向けた機運醸成だけではなく、kintone に関する理解とスキル向上につながる内容・手法となっているか。	60 〈24〉
	伴走支援	業務所管課の業務改善につながるような効果的できめ細かな支援内容・手法となっているか。	20 〈8〉
	独自提案	業務遂行のための有効な独自提案か。	10
(4) 価 格	委託料の総額 (消費税及び地方消費税を含む。)	(1－提案額／提案限度価格)×40点(小数点以下切捨て)	40
合 計			200